

2022年12月18日

# Orange郡 キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榎原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ29：11

☆集會案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40  
ブレイク : 10:45-11:00  
バイスタ : 11:00-12:00  
みふみ会 : (水) 10:00-  
定例祈禱会 : (水) 18:30-



「彼がこのことを思い巡らしていたとき、主の使いが夢に現われて言った。『ダビデの子ヨセフ。恐れないうあなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。』」マタイ1：20【新改訳】

メリークリスマス！われらの救い主イエス様のご降誕を心よりお祝い申し上げます。今年はこの18日がクリスマス礼拝、そして次週25日はクリスマス&年末感謝礼拝になります。

南カリフォルニアの市民クリスマスが、今年もオンライン配信されています。その中のメッセージで、「かつて元首相の小泉氏が、『今年のクリスマスは苦しみます』と言ったそうです」というお話しが語られていました。「へー、そんなことを言ったんだなあ」と、私は記憶になかったことなのですが、まあ小泉氏ならおっしゃりそうな言葉ですね。

それはともかく、クリスマスは苦しみではなく、喜びが与えられるその時です。そして天の使いがヨセフに語られた通り、「恐れないう」というメッセージがそこにあります。苦しみや恐れは、私たちの人生には容赦なくやってきます。でもイエス様は、それらのものに打ち勝つために生まれ、そして十字架上で勝利を取ってくださったお方なのであります。

オレンジ郡教会 牧師 榎原のぶ



《主の祈り》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《使徒信条》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。